

衆議院法務委員会ニュース

平成 22.10.29 第 176 回国会第 3 号

10月29日(金) 第3回の委員会が開かれました。

1 裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件

- ・柳田法務大臣、小川法務副大臣、伴野外務副大臣、小宮山厚生労働副大臣、三井国土交通副大臣、黒岩法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

橘 秀 徳君(民主)

- ・法制審議会児童虐待防止関連親権制度部会で民法の親権に関する規定の見直しが検討され、意見募集が行われたが、この問題に対する法務大臣の意気込みを伺いたい。
- ・平成 23 年度の概算要求において、厚生労働省は児童虐待防止関連予算を 7 億円増額しているが、児童虐待防止に向けた厚生労働省の施策及び児童虐待の防止等に関する法律に基づく臨検の運用状況について厚生労働副大臣に伺いたい。
- ・那覇地検が衆議院議長に対して、尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件における衝突についてのビデオを提出する際に提出した要望書の内容を明らかにされたい。また、6 分 50 秒に縮めたビデオを提出した上、国会に要望をするということは問題があるのではないか。

大 口 善 徳君(公明)

- ・尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件の被疑者である中国人船長について、勾留途中から接見禁止処分にした理由及び接見禁止処分と罪証隠滅との関係について伺いたい。また、同事件のビデオ提出の判断権は内閣にあるのか、那覇地検にあるのか伺いたい。
- ・取調べの可視化について、千葉前法務大臣は平成 21 年 11 月 17 日の当委員会で、取調べの可視化は新たな捜査手法を前提としない旨答弁しているが、取調べ可視化の前提として新たな捜査手法を導入するのか、取調べの可視化と新たな捜査手法の導入はリンクするのか、千葉前大臣の方針を変更するのか、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・柳田法務大臣が大坂地検特捜部の証拠改ざん・犯人隠避事件当時の法務大臣であったとしたら監督責任があると言えるか、一般論として法務大臣に伺いたい。また、検察の在り方検討会議の座長である千葉前法務大臣及び最高検察庁検証チームの座長である伊藤最高検察庁次長検事は利害関係者であり、不適格であると思うが、法務大臣の見解を伺いたい。

城 内 実君(国守)

- ・人権侵害救済法案について、どのような問題があり、また、どのタイミングで法案を提出する予定なのか、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・人権侵害救済機関について、予算や定員をどのように試算しているのか、法務大臣政務官に伺いたい。
- ・人権侵害救済法案については、人権侵害の定義や人権委員会の在り方なども含め、委員会や国民の議論を重ね、慎重に検討する必要があると思うが、法務大臣の見解を伺いたい。

稲 田 朋 美君(自民)

- ・尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件について、国会に提出されたビデオは編集されていると聞いているが、編集すると判断した者とその時期、編集する理由とその法的根拠及び原本の保管場所等について、法務当局に伺いたい。
- ・尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件に関するビデオについて、衆議院が国政調査権に基づいて提出を求めたことに対し、これを編集して提出するということは憲法違反ではないか、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・今回の事件を将来に生かすため、巡視船の強度やその体制、巡視船乗務員の安全確保等について今後どうあるべきか、海上保安庁当局に伺いたい。

馳 浩君(自民)

- ・ハーグ条約批准のための国内法を早急に整備すべきと考えるが、外務及び法務当局の見解を伺いたい。また、政府による法案提出がない場合には議員立法で整備すべきと考えるが、法務大臣及び外務副大臣の所見を伺いたい。
- ・朝鮮学校の高校無償化の動きに対して、拉致担当大臣でもある法務大臣から文部科学大臣に再考を促すべきと考えるが、法務大臣の所見を伺いたい。
- ・足立区反社会的団体の規制に関する条例における規制対象団体、条例の目的及び団体規制法との違いについて公

安調査庁の見解を伺いたい。

河井 克行君（自民）

- ・尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件のビデオについて、那覇地検が保有している撮影したままのビデオや衆議院に提出された短縮版のビデオ以外に、中国人船員が撮影していた別のビデオがあるとの情報を受けたが、事実かどうか国土交通副大臣に伺いたい。
- ・別のビデオの存在の有無について、捜査を進める意向があるのかどうか国土交通副大臣に伺いたい。
- ・今後の日中関係への影響等を考慮して中国人船長を釈放した那覇地検の判断について、同様に外交的な理由によ

り検察が判断を下した他の事例の有無、また、那覇地検の判断に対する法務省からの報告に際しての法務大臣の発言について伺いたい。

- ・検察の在り方検討会議座長に、大阪地検特捜部の証拠改ざん事件が発覚した時及び犯人隠避事件当時の法務大臣であった千葉前法務大臣が起用されたことについて、不適格であると思うが、法務大臣の見解を伺いたい。

2 民事訴訟法及び民事保全法の一部を改正する法律案（内閣提出第8号）

- ・柳田法務大臣から提案理由の説明を聴取しました。